

<参考資料>

福島第一原子力発電所3号機主蒸気隔離弁
(MSIV) 室内調査結果
<速報>

平成26年5月15日
東京電力株式会社

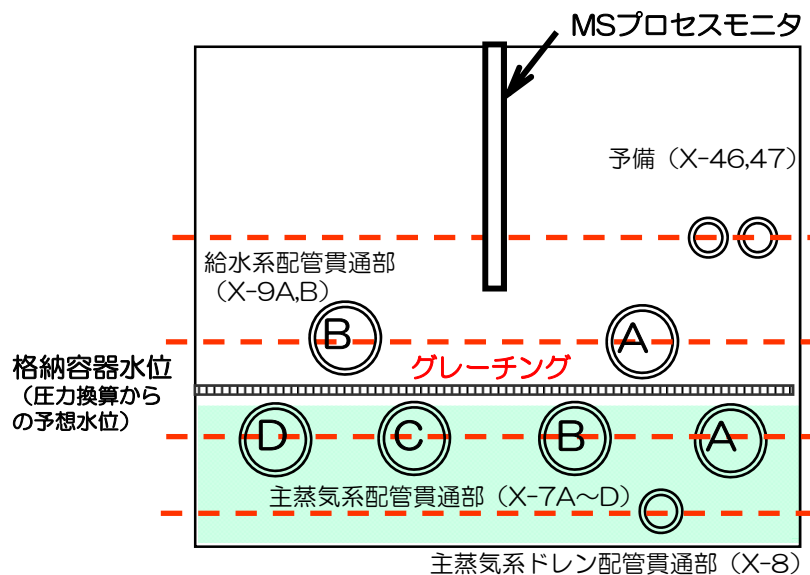
調査概要

福島第一原子力発電所3号機主蒸気隔離弁（MSIV）室上の空調機械室からMSIV室に繋がっている主蒸気配管プロセス放射線モニタ管より，カメラ撮影（パンチルト・内視鏡）および線量測定を実施する。

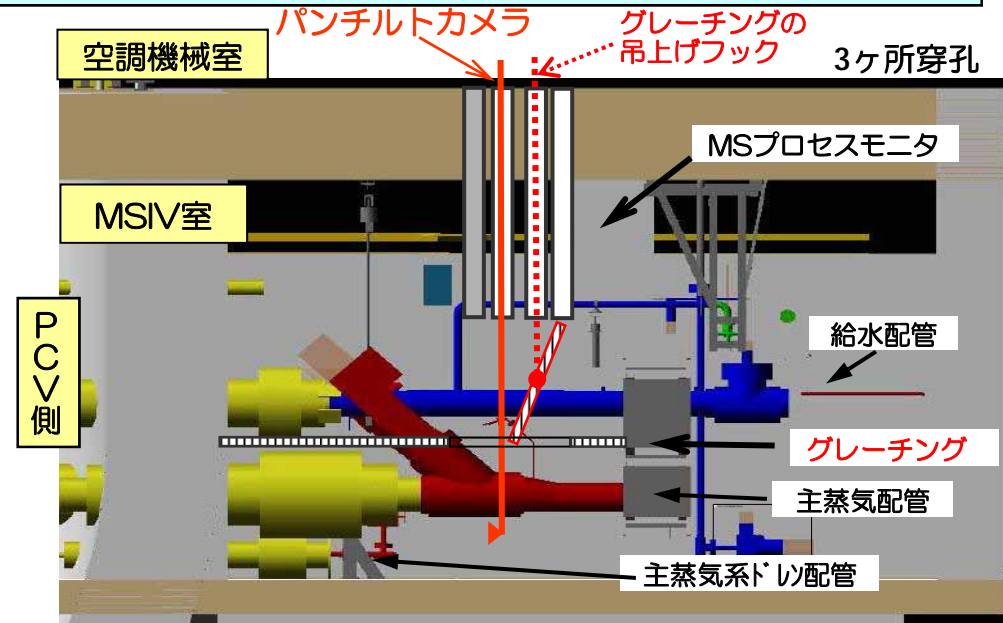
4月23日 グレーチング上調査（パンチルトカメラ撮影）・線量測定

5月 8日 グレーチング下調査（内視鏡撮影）
※その後、調査方法の見直しを実施し、グレーチングを取り外し、内視鏡に比べカメラや照明の能力に優れるパンチルトカメラによる調査を行うとした。

5月15日 グレーチング下調査（パンチルトカメラ撮影）



MSIV室からPCV側を見た図



原子炉建屋1階MSIV室（断面）

調査結果【主蒸気配管D側】

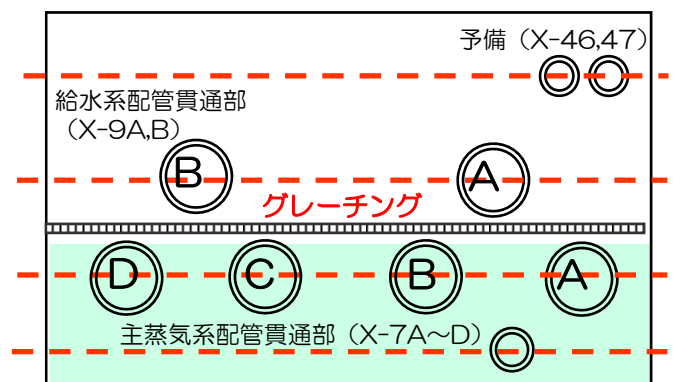
- 主蒸気配管Dの伸縮継手周辺からの漏えいが確認された。
- 漏えい水は、鉛筆2～4本程度の量と推定される。



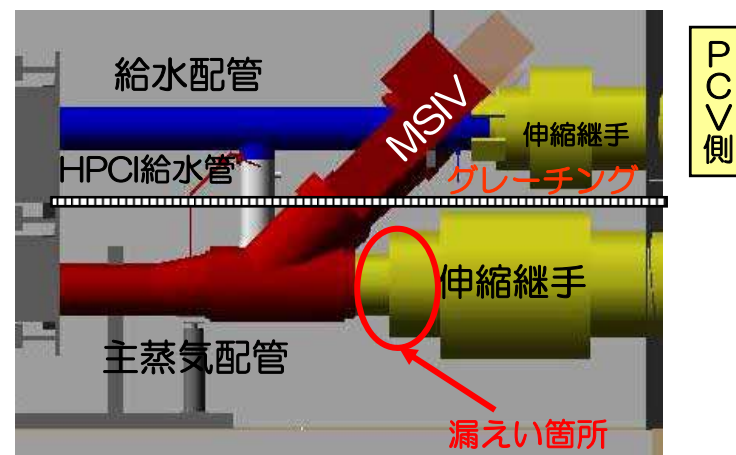
主蒸気配管D



漏えい箇所拡大



MSIV室からPCV側を見た図



MSIV室イメージ図 (断面)

調査結果【主蒸気配管A・B・C、主蒸気系ドレン配管】

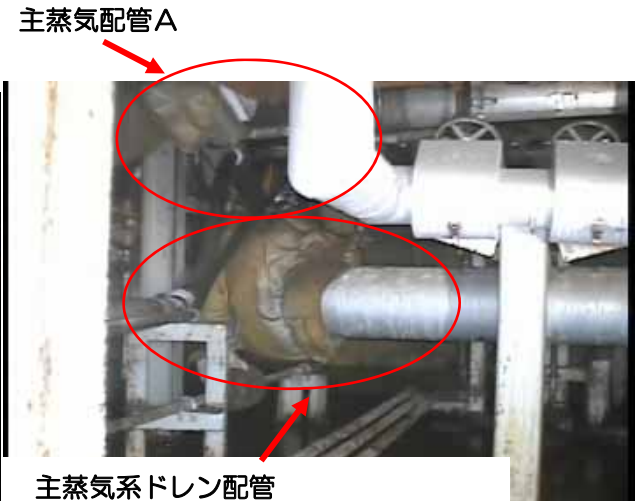
■主蒸気配管A・B・C、主蒸気系ドレン配管からの漏えいは確認されなかった。



主蒸気配管C



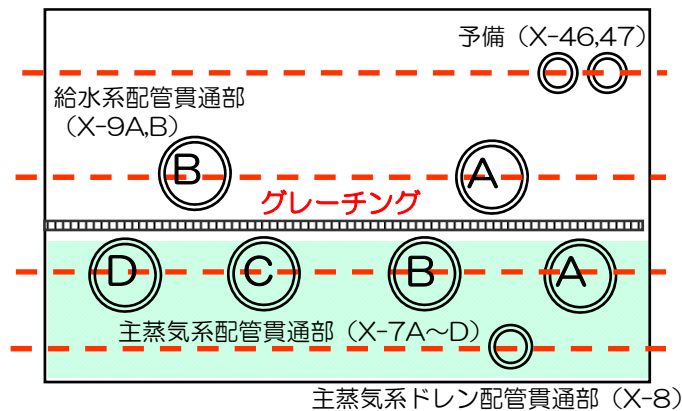
主蒸気配管B



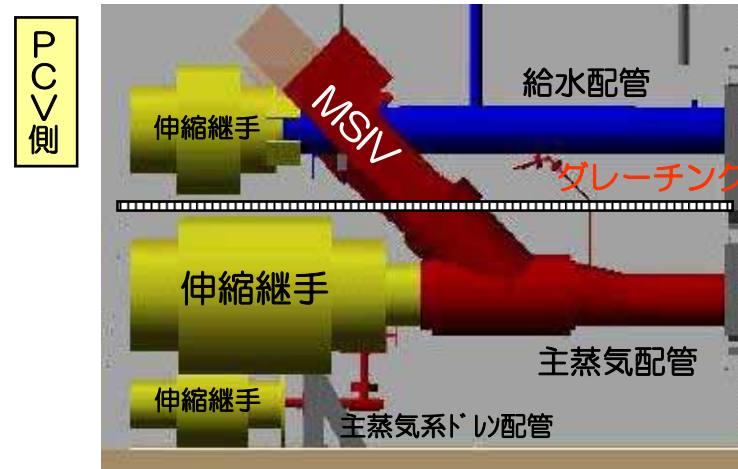
主蒸気配管A

主蒸気系ドレン配管

主蒸気配管A、主蒸気系ドレン配管



MSIV室からPCV側を見た図

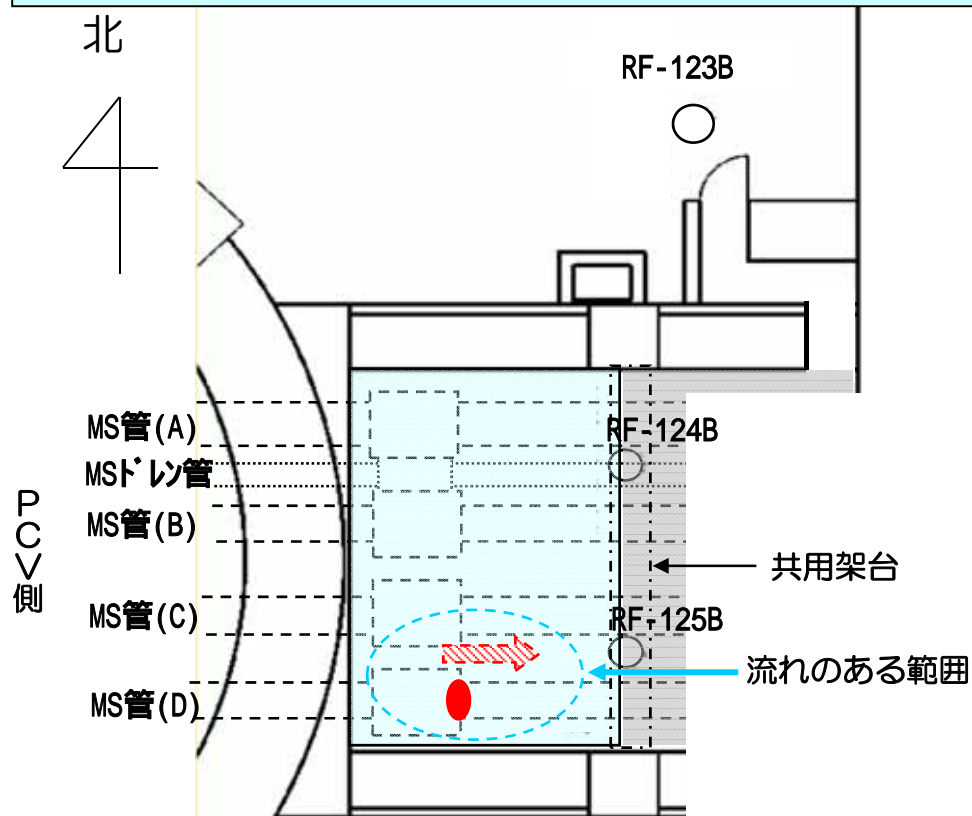


MSIV室イメージ図 (断面)

調査結果【床面の状況】

- 床面は漏えい水が全域に溜まっている。
- 床面北側（主蒸気配管A・B側）に、流れは確認されなかった。
- 床面南側（主蒸気配管C・D側）に、東側に向かって流れていることを確認した。

- 床面の流れの状況から判断しても、漏えい箇所は主蒸気配管Dのみと推定される。



今後の対応

今回の映像から、漏えい量の評価を行うとともに、追加調査の要否の検討を行う。
 また、本調査結果をPCV止水・補修方法の検討に活用するものとする。

	4月								5月												
	20	21	22	23	24	25	26	~	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	日	月	火	水	木	金	土		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
計画		MS7° 0セ入ニク穿孔作業																			
		調査			調査					調査				調査							
実績		MS7° 0セ入ニク穿孔作業																			
		調査(パンチルト)		(調査内容検討)					準備	調査(内視鏡)				準備	グレーチング取外調査(パンチルト・グレ下)						
		調査		(調査内容再検討)					調査	(調査内容再検討)				調査	(調査内容再検討)						

参考：調査結果（5月8日 グレーチング下調査）

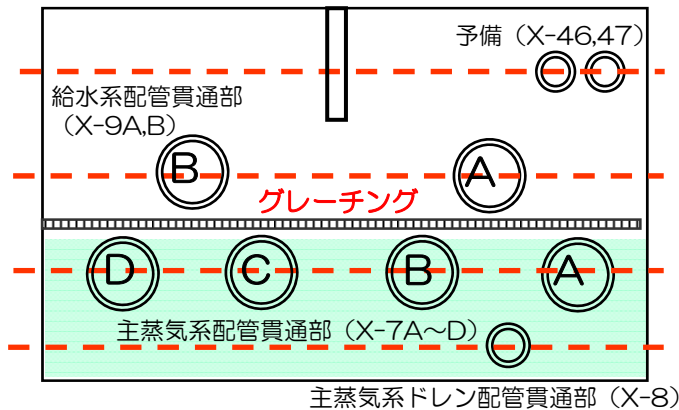
- 内視鏡では、周囲約1 m程度の範囲しか確認できなかった。
- 主蒸気配管B、Cの直管部の一部を確認した。



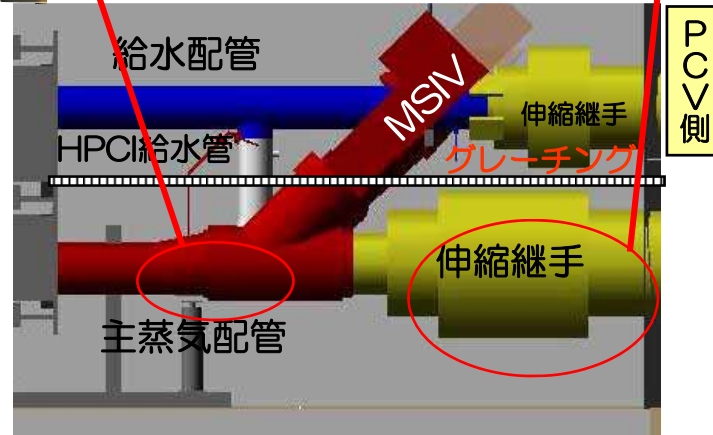
主蒸気配管Cの下側



主蒸気配管C伸縮継手周辺



MSIV室からPCV側を見た図



MSIV室イメージ図（断面）



内視鏡正面
(内視鏡径：約7mm)